

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 胆嚢癌の診断と治療方針・予後に関する前向き観察研究』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 外科 職位・氏名 教授・渡邊 学

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院外科・消化器内科では、胆嚢癌において診断時情報から導き出される最適な治療方針を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、将来的に胆嚢における有用な治療法選択につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2017年10月～2019年9月までに東邦大学医療センター大橋病院外科・消化器内科において、胆嚢癌の診断を受けた方

方 法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

患者基本情報:年齢、性別、身長、体重、胆嚢癌の進行度診断・診断日・病期診断医・胆嚢癌診断確定度・治療開始予定日

【外部への試料・情報の提供】

データセンターに提出された臨床情報を、あなたの個人情報が出ないように管理します。

【研究組織】

代表施設名:東北大学大学院医学系研究科 消化器外科学

研究代表医師:海野 倫明 役職:教授

共同研究施設:東邦大学医療センター大橋病院 他 56 施設

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 外科

職位・氏名 教授・渡邊 学

電話 03-3468-1251 内線 2136